



発行者＝大阪府議会議員 内海久子 大東市野崎1-17-45-107 TEL: 072-812-2487 / FAX: 072-812-2894 <http://www.utsumihisako.com>

### ご挨拶

教育常任委員会委員長として委員会運営に携わり、大阪の教育振興の向上に向けて取り組んでまいりました。この間、一般質問において不登校支援についても質疑し、府の不登校対策への提言も行ってまいりました。また、府議会広報委員会副委員長として、出前授業も行い主権者教育を通して若者の政治参加への啓発に向け取り組んでまいりました。これからも、現場の声を府政へ反映するために取り組んでまいります。



大阪府議会議員 うつみ久子

### 校内居場所の拡充

次年度もこれまでの「居場所」の取り組みを継続しさらに事業の拡充に国との協議を進める。



### 出前授業（広報委員会）

大阪府議会は、若者の政治への関心と参加意識を高めるため、高校生などを対象に「出前授業」を実施しています。



### 高次脳機能障がいの支援について

問. 高次脳機能障がいの支援についてどう支援に取り組むのか。子どもの高次脳機能障がいについて早期発見・早期支援が重要ではないか。

答. 特にこども心身の成長段階であって重要な時期。今年度は子どもの高次脳機能障害への支援を充実させるため、実態を把握する調査を行い、その結果を踏まえ、理解促進のための支援ツールを3月末までに作成する。高次脳機能障がいに理解促進に努め、身近な地域で早期に適切な支援が受けられるよう、人材育成と合わせて地域支援ネットワークが構築



2025年3月21日付公明新聞

できていない圏域での体制整備など、支援の基盤づくりを進め、地域で安心して生活できるよう支援の充実に取り組む。

### 令和7年度2月議会代表質問より

高次脳機能障害は、脳の損傷によって、注意力・記憶力・言語・感情のコントロールなどに支障をきたす認知機能の障害です。中途障害であるため、これまでできていたことが難しくなり、日常生活に影響を及ぼします。



外見では分かりにくい「見えない障害」とも呼ばれ、本人や家族が理解されにくい苦しさを抱えることがあります。



地元大東市の高次脳機能障がいの就労継続支援B型事業所の代表理事と懇談・作業所「ギフト」を見学